

議会だより

第79号

2015年5月7日

※「ワットサム」とはアイヌ語でワット（にれの木）・サム（傍）という意味で、わっさむの由来です。

ワットサム



▲慣れない場所で緊張するな～
(保育所入所式)

主な内容

議会報告会 町民と意見交換 ②～⑤

予算審査特別委員会 Q&A ⑥～⑧

3月定例会 こんなことが決まりました ⑨～⑩

一般質問に5議員が登壇 ⑪～⑮

所管事務調査報告 ⑯～⑰

町民インタビュー ⑱

発行/北海道和寒町議会
編集/議会広報委員会

議会報告会開催



2月17日～18日に、三和地域センター・大成寿の家・町民センター大集会室及び中和地域センターの4会場で、議会報告会を開催しました。

議会報告会では、議会活動の報告として、各委員会から報告をさせていただき、その後参加された皆さんからご意見等を伺いました。

いただいたご意見を抜粋して掲載しますのをご覧下さい。

地域の声

新年度事業はどうなる？

参加者は4会場あわせて合計63名



多数のご意見ありがとうございました

意見交換

◆集落の高齢化

Q 高齢化で集落のことを考えると、これから5年10年先がどんなかたちになるのか。

市街地の病院に近いところに住みたいという希望が出てくると思う。

A 公営住宅の420戸を352戸にする計画を立てているが、370戸ほど入居している。

背景には離農されて市街地へ引っ越してくるという実態もある。

Q 個別住宅も良いが、集合住宅のような、家賃も安く便利な建物が必要だと思う。

A 行政では考えていると思う。

一方で、市街地に移ることがすべてではない。西和地区のおかげで、交付税の補填率が8割の辺地債を借りることができる。

今年、救急車の購入に3700万円ほどかかるが、実質は800万程度で購入できることになる。

◆まちづくり

Q 町長が替わり、27年度予算も出ていたが、足踏みしている印象。

優先順位もあると思うが、課題をどうしていくか。町民がこの先暮らしやすいまちになるよう頑張っていたきたい。

A 新年度予算は新町長のカラーがかなりでてきた予算だと思う。

保育料の軽減、学校給食費の補助、教育力向上の経費、住宅新築の補助、にれつこ祝い



▲『開村記念日』のつどい

金の増額など。

◆100年記念事業

Q 剣淵との交流で何か聞いていることはあるか。

A 具体的なものはこれから出てくると思う。

また、冠事業として、剣淵との交流を企画している団体もある。

Q 過去に剣淵の老人大学と三笠山大学でパークゴルフをやってはと

いう話もあった。

A 各団体のやることもあるので、いろんなアイディアの中でこういう事業が催されていくと思う。

◆防災ラジオ

Q 配布は古いものを含め、全体だと何%とかを教えて欲しい。

A 古い戸別受信機を含めると1125世帯に配布され、設置率は68.3%になっている。1月末で814台が配布されている。

◆少子化対策

1月末で814台が配布されている。

Q 少子化対策で保育料や給食費の話で、負担が下がるのは良いが、こつした施策で喜ぶのは親なので、子どもが喜ぶような施策をお願いしたい。

A 町長は公約の中で、福祉と子育て・教育に力を入れるという話で、教育力向上の研修会等にも力を入れてい

るようである。

◆西和処分場

Q 西和の埋立処分場が8割ほど埋まって限度が来ているようだが、今後どうなるのか。

A このままいけば10年くらいは受け入れできる。

新たな施設を設けるとなると、最低7年くらいかかるので、町としてはこれから検討していくとのこと。

◆保養センター

Q 保養センターは手をつけられれば10年くらいもつだろうとのことだが、高齢者が増えていく中、やはり風呂と食事ができるところが必要だ。

A 何の施設と複合的にするのか、場所はどうするのか、早々に検討していく必要がある。話がでてもすぐ造れるともならないが、機会あるごとに行政にも

伝え議論していく。

◆基盤整備事業

Q 基盤整備事業はずっと継続中であり、その年によって受益者負担が変わるようだと良くない。

A これまでも和寒町では他町村と違い、事業ごとに受益者負担が変わることはしておらず、基本は7.5%で横並びにするという方向である。

我々もお願いはしていく。



▲基盤整備事業（暗渠）

◆南丘公園

Q PRが足りないのでは。もっと公園を有効利用しては。

国道40号からの道路を通ると、和寒の街並みが見えたりするので、元マラソン選手を呼んで、小学生とかを対象にマラソンをしてみては。

A 南丘公園は自然を生かした憩いの場として進めてきたが、毎年の管理費や修繕費に対して、利用実績は寂しいと感じており、今後の課題だと思っている。

国道40号からの道路（塩狩南丘線）は大雨で崩れたところを直した経過にもあり、活用してもらいたいと思う。

マラソンの話は教育委員会の所管になってくるので、持ち帰って教育委員会にも投げかけていきたいと思う。

◆木質バイオ

Q 木質バイオマス燃料の原料として伐採が進んでいるが、どこまで利用し、面積は全体の何%になるのか

A 一般町有林は5600ha、町有林が1056haで、うち450haが人工林でこれを利用して行っている。
今のところは、間伐材の材料を使い、約480tの加工をしているが、皆伐の場合は13haほどの面積が必要になってくるので、割返しても30年ほどは十分使える。

◆観光

Q 和寒町は国道に面し、駅もあるが、暗くて寂しい感じがする。

100周年でカボチャ型の街灯をつけるとか、ライトアップしてはどうかと思った。

A 国道40号沿いに「カボチャのまち」と表記された看板があるが、アピール度が足りない。開村100年が控えているので町民からもそういった要望があった旨を伝えていきたい。

◆塩狩

Q 議会だよりで塩狩温泉を整備するような記事が載っていたが、昔の塩狩温泉を町民の憩いの場としてくれればと思う。

A 塩狩温泉跡地を町側で買い取るという案が出ており、議会でも議論中である。
結論には達していないが、購入した跡地を

どう活用するかが問題。解体には多額の費用がかかることになり、町民の皆さんの理解が得られるのか。

◆郷土資料館

Q 2年ほど前から動いていたが、優先順位の関係で取り止めになった。

今後、資料館を建て直しても、並べる物がないのでは意味がない。教育委員会の職員も何に使ったかわからないというのではどうかと思う。

処分されてしまったら何も残らなくなるので、十分検討してほしい。

A 資料を保管するための施設がいいのか、見て触れるような施設がいいのかなど、本州へ視察にいった経過がある。

我々としても歴史の貴重なものをそのままで良いのかという思い

はあるので、どこかに集めて保管をして、建てる機会ができればやったらどうかとは言い続けているのでご理解願いたい。



▲郷土資料館の中の様子

◆議会広報

Q 前回の議会で7人も一般質問をやるのはすごいことだと思う。しかし議会として焦点をどこにしようかと質問しているのか。

議会がまとまるとはならないかもしれないが、目玉として出すとか、質問したことを町長がどう取り上げてやっているのか、その辺が見えない。

A 良い答弁がもらえないのであれば、追跡し

てはどうかという意見は出ている。
議会広報と議会活動の中でどうお知らせできるか考えていく必要がある。

◆議員定数・報酬

Q 昨年の議会報告会で議員定数や報酬の話があったと思う。

前回選挙になっていないが、それは有権者の責任だと思っている。今回選挙になりそうだが。

A 定数と報酬は和寒町と似ている町の視察もし、定数は10名、報酬は審議会でも審議してもらい、結果的に据え置きとなった。

我々の他にも出てこれば選挙という方たちにはなる。

誌面の都合により、内容の簡略化やすべてのご意見が掲載できておりませんのでご容赦願います。
また、多くのご意見をいただきましたことに改めて感謝申し上げます。



▲間伐材

議会報告会アンケート（抜粋）



議会だより「ワットサム」紙面の内容や
レイアウトなどの感想・意見は？

現状で合格だと思いますが、中にカラーを使う方が良い。

表紙・裏面のみならず写真は全てカラーでも良いと思います。

一般質問で質問文が長くて答弁が少ないなどバランスがとれていない方もいる。検討してはどうか。

町民インタビューはGOODです!!
（「私が出てた」「あの人が出てた」など会話も広がる）

もっと多く町民の声を聞くように努めてほしい。

たまにわかりづらい言葉が使われている。



町議会に対するご意見・ご要望は？

町民が気楽に話せる議員を目指してください。

委員会、議会等を夕方（3時以降）からの開催にすれば働く世代の人達も議員に出馬しやすくなるのではないかな。

町民個々の意見を集約するのは難しいかと思いますが、偏った意見を議会で質問するのは理解に苦しみます。

住みやすい町に向け議員の皆様にはご苦勞をお願いします。

議会からはこんな報告をしました

総務福祉常任委員会

- 開村100周年記念事業について
- 防災情報ラジオ整備事業について
- 高齢者おでかけハイヤー支援事業について

産業教育常任委員会

- 新エネルギーについて
- 国際交流研修事業について

その他

- 新年度予算の主な事業について
（農業経営力向上事業、保育料軽減 等）

ために

給食費
の補助

など



平成27年度予算 **原案可決**

総額 65億5636万円

一般会計 42億5400万円

町民 1 人当たりの額は

約 116万5千円

(前年対比5万6千円増)

※ 1 人当たりの金額は、平成 2 7 年
3 月末現在の人口3, 650人で計算して
います。

平成27年度の一般会計・5特別
会計・病院事業会計は、3月16日
～20日までの5日間、議員全員で
構成する予算審査特別委員会(下
條美恵委員長・兼丸昇副委員長)
で慎重に審議され、理事者及び各
課主任以上の職員が出席し、質疑
終了後、会計ごとに討論・採決を
行い、いずれも賛成多数で原案ど
おり可決すべきものと決定しまし
た。

予算審査特別委員会での質疑を
抜粋して掲載しておりますのでご
覧ください。

予算審査 Q & A

☆ふるさとまちづくり

応援寄付金積立金

(80万円)

Q

ふるさと納税の謝礼
品として1件5千円の
予算の中、メロンが人
気で早々に対応できな
くなったようだが、町
内すべての生産者で対
応すべきでは。

A

現在、9 商品を取り
扱い、NPO法人わっ
さむ・COM(ドット
コム)に商品の手配を
お願いしている。

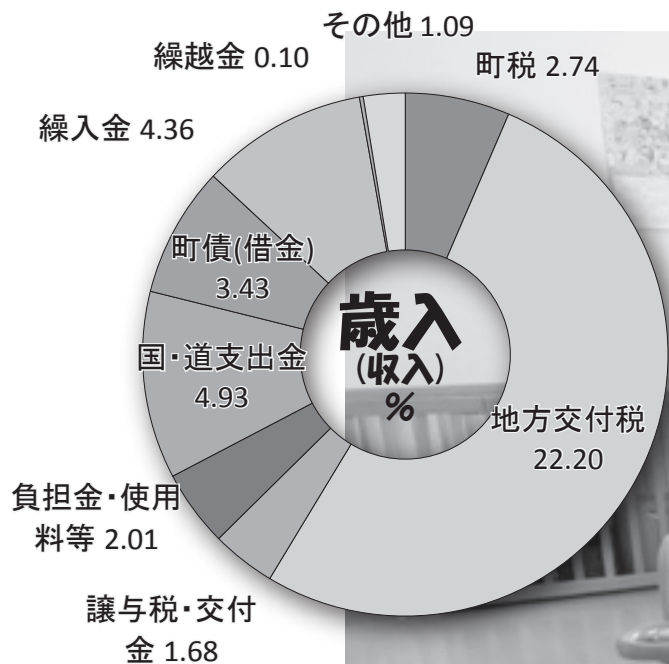
150 件中7 割がメ
ロンを希望され、これ
ほどメロンに集中する
と思っておらず、見込
みが甘かった。

製品の品質も確保し
なければならぬ。

☆危険家屋等解体支援
事業補助

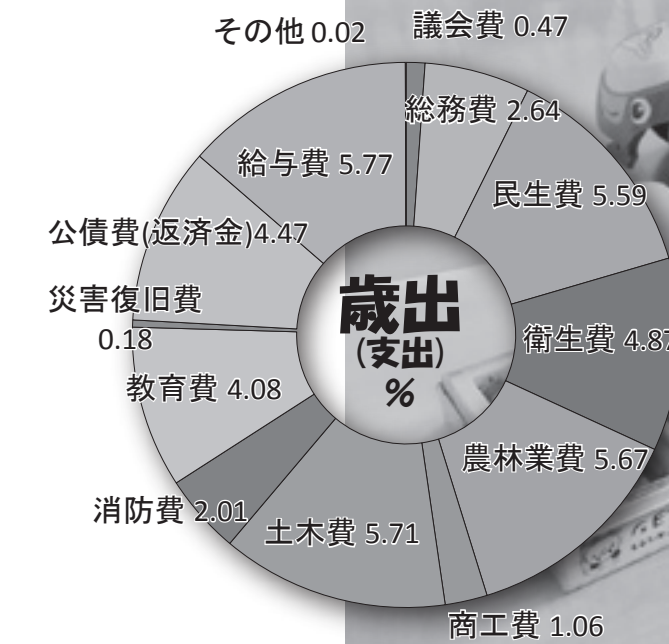
(160万円)

子ども達の未来の



**出産祝金
10万円**

**保育料
の軽減**



1才児「たんぽぽ組」の子ども達

- Q** 国の補助ではなく、町単独で行うのなら不要家屋も適用してはどうだったのか？

土地がないと新築できず、家付きで買つと壊すことになる。

A 住民の生活安全を考慮したときに、第三者に危険を及ぼす家屋をなんとかすることが先決と考え、この事業を提案した。

今後、国の動きを見極め、改めて進める。

☆マイホーム応援事業補助 (1800万円)

Q 地元業者で建築・リフォームすると補助率が高いが、元請け業者が地元でも、実際の設計や施工が町外業者になる場合の対応は？

A 建築後10年間は元請け業者に責任がある。建築資材は元請けで仕入れる等、全て外注になることのないよう話し合っていく。

Q 土地がないと新築できないが、土地の扱いは？

A 土地は個々の対応だが、今後、空き地情報も提供していく。

☆合併浄化槽設置促進事業補助 (550万円)

Q 新築住宅の場合、工事費の算定の仕方は？

A 見積もりの段階で合併浄化槽にかかる経費を分けてもらう。

対象となるのは、合併浄化槽までの配管など、住宅から外の部分のみ。

Q 地域の会館は対応してもらえないのか？

A マイホーム応援事業の設置補助なので、個人のみ。

今後、この事業とは別に考える。

☆高齢者等軽度生活支援事業委託（除雪サービス） (459万円)

Q 社会福祉協議会に委託してきたが苦情が多く、一旦戻された。

今後、どのように行っていくのか？受益者のこともしっかり考えて！

A 除雪サービスは、近隣のかたにできるだけ作業を行っていただいている。

除雪の機械化により、事業対象とならないかたの玄関前を踏みつけることが問題であり、来シーズンに向けて担当課と対応策を検討していく。

☆なごやかサロン支援事業補助 (42万円)

Q 27年度はどのようなことを想定して進めていくのか？

A 今年はモデル事業として3箇所で行い、経費がどれくらいかかるかなどいろんな方面から検証し、次年度以降につなげたい。

☆保養センター施設改修工事 (360万円)

Q 小規模改修を続けていても駄目。

総合計画に基づき進めていくべき。

A 複合型施設の考え方も色々あり、次の方策が固まっていない。しっかりと議論してから総合計画の中で新たに検討する。



保養センターの休憩室

☆農業経営力支援事業補助 (2500万円)

Q 過去の事業と類似しており新しいアイデアがなかったなと思う。

町内業者を利用するとプレミアムをつける等検討したのか。

A 大きく変えることで混乱させてしまうことを懸念した。

Q 4月下旬で申込み締め切るとあるが、その後、壊れて購入した機械の対応は？

A 限られた予算なので、その都度検討する。

☆特産品振興事業 (500万円)

Q 本町の特産品を振興していくうえでは原料確保という面からも、生産者を巻き込む形が必要では？

A 販売先の確保と、特産品の需要に応じて対象作物等の面積拡大、生産量増につなげ、生産者の所得向上に努めたい。

☆国際理解教育事業委託 (350万円)

Q 幌加内町と共同で行っている事業だが、今

後、単独で1人雇っては？

A 今年、今までと別に人を雇い、月1回（第3土曜日）ジュニアイングリッシュ講座と保育所英語教室を行う。

平成29年度5年生から英語が必須授業になるので、単独での1人対応を考えている。

☆児童生徒体力向上事業 (27万円)

Q 歩数計を活用することだが、どのように利用するのか？

A 学校貸与とし利用の制約はない。

体力づくりの一環として、道でも進めてきており、他自治体でも取り入れ効果が出ている。

スポーツ少年団へ75%の生徒が加盟していることから少年団との連携もできると考えている。

平成27年度からの介護保険料 介護保険事業基金を取り崩しても 基準月額4,500円から5,100円に

3月定例議会のあらまし

3月定例議会（第1回定例会）は、平成27年3月6日から20日にかけて15日間の会期で開催しました。

6日は、町政執行方針・教育行政執行方針が述べられ、条例制定などの議案審議をしました。また、平成27年度各会計予算が上程され、予算審査特別委員会に付託となりました。

16日には一般質問を行い、5人の議員が登壇し、行政に対する質問をしました。

最終日には予算審査特別委員会の審査報告がされ、3月定例会にかかる議案全て原案通り可決しました。なお、今定例会の傍聴者は延13人でした。

条例など

【議会会議条例の一部改正】
（全員賛成可決）

常任委員会の構成人数を5人から6人に変更し、議会運営委員会の構成人数を4人から5人に変更しました。

【第6期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定】
（8名賛成可決）

平成27年度から29年度までを計画期間とし、高齢者がいつまでも安心して暮らし続けられる地域社会の実現のための具体

的な目標などを定めた標記計画を策定しました。

【介護保険条例の一部改正】
（8名賛成可決）

第6期介護保険料の基準月額を従来までの4,500円から5,100円とし、法改正による新たな介護予防事業の開始時期を定める改正を可決しました。

【これっこ祝金条例の一部改正】
（全員賛成可決）

出産祝金を2万円から10万円への改正を可決しました。

【職員の給与に関する条例の一部改正】
（7名賛成可決）

人事院給与勧告による総合的見直しに伴う給料表や各種手当の改正を可決しました。

【表彰条例の一部改正】
（全員賛成可決）

表彰対象者の基準や審査委員会の構成などの変更を可決しました。

【国民健康保険町立和寒病院医師の給料】
（全員賛成可決）

町立病院医師給料を院長月額100万円、副院

長を月額85万円に改正しました。

保育料
国の基準より
7割軽減
（全員賛成可決）

本町の保育料は国の基準から7割軽減し、3割負担で設定されます。

また、保育の標準時間を11時間とし、保育短時間と一時保育は8時間を限度とする改正を可決しました。



平成 26 年度各会計補正予算一覧表

会 計 別		補 正 額	補正後の額
一 般 会 計		△ 4484 万円	45 億 4100 万円
特 別 会 計	国民健康保険	△ 637 万円	6 億 4852 万円
	簡易水道事業	△ 33 万円	8858 万円
	公共下水道事業	△ 1952 万円	1 億 8131 万円
	後期高齢者医療	329 万円	6109 万円
	介護保険（サービス事業勘定）	△ 80 万円	4719 万円
町立病院事業会計		収入	12 万円
		支出	△ 24 万円

補正予算

各会計の主な増減は別表のとおりで、各会計とも事業費の確定などによる執行残の減額などが行われました。

一般会計では、まち・ひと・しごと創生法による交付金事業を増額していますが、次年度へ繰り越して執行することになります。

各会計の主な補正内容

（※ 1 万円未満切り捨て表記）

一 般 会 計		国民健康保険特別会計	
○ふるさとまちづくり応援基金積立金	206 万円	○高額医療費（一般）	120 万円
●地方創生基礎調査業務委託	324 万円	○高額医療費拠出金	△ 550 万円
●福祉灯油等購入助成事業	430 万円	○保険財政共同安定化事業拠出金	△ 250 万円
○臨時福祉給付金	△ 269 万円	簡易水道事業特別会計	
○最終埋立処分場設備整備工事	1060 万円	○簡易水道事業変更認可業務委託	△ 33 万円
●農村生活体験事業補助	500 万円	公共下水道事業特別会計	
○環境保全型農業直接支払交付金	△ 194 万円	○下水終末処理場改修設計業務委託	△ 72 万円
○新規就農対策事業補助	△ 500 万円	○下水終末処理場整備工事	△ 1880 万円
○南宗谷線地区広域米穀類乾燥調整貯蔵施設改修工事	△ 648 万円	後期高齢者医療特別会計	
●農業活性化センター運営事業負担金	1975 万円	○保険料負担金	190 万円
○林業専用道開設工事	△ 423 万円	○一般会計繰出金	139 万円
●生活応援・商工業活性化対策事業補助	1680 万円	介護保険特別会計介護サービス事業勘定	
●観光協会他補助	700 万円	○施設備品	△ 79 万円
○7 号道路改良工事 他	△ 4559 万円	注）●：地域住民生活等緊急支援交付金を充当	
○土別地方消防事務組合負担金	△ 3162 万円		

その他議案の審議結果

件 名	審議 結果	件 名	審議 結果
特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定	8 名賛成可決	特別職職員の給与に関する条例の一部改正	全員賛成可決
家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定	8 名賛成可決	特別職報酬等審議会条例の一部改正	全員賛成可決
放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定	8 名賛成可決	職員定数条例の一部改正	8 名賛成可決
指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の制定	8 名賛成可決	子育て支援センター設置条例の一部改正	全員賛成可決
地域包括支援センターの人員及び運営の基準を定める条例の制定	8 名賛成可決	国民健康保険町立和寒病院診療費等徴収条例の一部改正	全員賛成可決
教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の全部改正	全員賛成可決	上川教育研修センター組合規約の変更	全員賛成可決

中原浩一 議員



問 平成27年度の予算編成と周知時期は

答 柔軟に対応・色々な面で議会とも相談していきたい

問 早急な地方創生計画を策定すべきと考えるが

答 成果が得られるような「地域版総合戦略」を策定する

平成27年度の予算
編成と周知時期は

奥山町長

予算編成に係るスケジュールは、各所管課から政策的な事業を11月末までに取りまとめ、12月末までに大枠の予算額を集計した後、1月に入ってから副町長、町長の予算査定を行い、取りまとめいく流れ。

また、議会への説明については、役場内の予算編成作業と並行して12月と2月に全員協議会で政策的事業予算の概要などを説明した後、各常任委員会において、詳細な事業内容を説明している。

○再質問

新規事業については、町民への周知も遅くなったような気がする。

そういった中、昨年、

買った方々から不満の声も聞かれますが、考えは。

奥山町長

内容によってはできる限り早期に周知することが望ましい事業も想定されることから、議会のご理解をいただいた上で、定例会での議決前に新規予定事業として町民に周知するなど、柔軟に対応していく。



早急な地方創生計画を策定すべきと考えるが

地方を元気にするための施策を地方行政自ら計画することで、交

付税措置や支援策が受けられる仕組みを打ち出している。

町としても早急な地方創生のための計画を策定すべきと考えるが、どのように進めていくのか。

奥山町長

都道府県や市町村に對しても、「地方人口ビジョン」と「地方版総合戦略」を27年度中に策定し、実行に努めるよう求めている。

町としても、できるだけ早期に策定の準備に取りかかるとともに、27年度に行う「過疎地域自立促進市町村計画」や「第5次総合計画後期事業計画」の策定とも連動させながら取り組む考えである。

○再質問

理事者、もしくは職員、そしてもちろん我々議会も、知恵の絞

りどころと想っている。

今後、どのようにメンバーを構成し、官学など外からの者も入れながら地方版総合計画を策定していくのか。

奥山町長

その策定にあたっては、総合計画審議会をはじめ関係機関や議会の意見も伺いながら、雇用の創出や移住定住の促進のほか、地域資源の活用、子育て支援、教育環境の充実など総合的な施策を盛り込んだ「地方版総合戦略」として、27年度中にまとめいく。

○再質問

地域の課題は、産業の振興・就業機会の拡大、若い世代の定住・若い世代が安心して結婚・出産・子育てができる環境づくり、既存のストックマネージメント強化など、どの

町も一緒。

町長の答弁どおり総合計画とのバランスも取りながら迅速に、将来に向けて、町の財政を安定させ、地域の活性化に繋がっていくような仕組みにしてほしい。

奥山町長

立ち止まるわけにはいかない。

できる限り我々も100周年の事業などたくさん計画が重複し役場職員としては非常に厳しい状況になるが、それも十分配慮しながら、今いただいたご意見も十分踏まえて取り組んでいく。



問 新事業は継続しないものが多いが
答 残任期間の3年をひと区切りとしたい

問 町奨学資金制度を見直しては
答 制度制定から50年、見直したい



中道眞佐義議員

3年限定の事業が多いが

マイホーム応援事業、学校給食費負担軽減事業など政策的な新事業が3年間の期限付きとなっている理由は。

奥山町長

3年の時限を設けた考え方は、任期が平成30年1月までなので、新事業の提案者として責任の及ぶ範囲を目的とした。

しかし、行政の継続は大切であるとの認識はあり、今後事業の成果、財源の確保という点を考慮し対応する。

○再質問

マイホーム応援事業は町内業者で新築する場合、補助金は50万円高いとあるが、現在は施工業者も少なくなっている。

この事業の時限を長くする事で町内施工業者を増加させられるのではないか。

業者とは話し合いはしたのか。

総務課長

関係業者にはこれから話をしていきたい。新築に対応できる業者は町内に4社ほどあると想定している。

今回、改修の補助も支出するが、こちらは町内業者に限定する。



▲町内施工業者の利用が望まれる

基金の取崩し額が多いが

今回、4億3千万円を基金から繰り入れ、各事業に充当するとして

ているが、現在、約41億円の基金を今後どう使っていくのか。

奥山町長

新事業は、町独自のソフト事業が中心となり、加えて補助や起債の対象とならない改修事業等が集中したことが要因である。

また、国の交付金等の算定が明確でないため、見込み交付税の額を2億円程度減額して予算組みをしている。

今後、交付金による不足財源の大幅な確保を期待したい。

借りやすい

奨学資金に

町には約7千万円の奨学貸付基金を原資とする無利息の奨学資金制度があるが、最近、借入者が減っている。

制度を見直して、利用しやすい奨学資金としては。

沓澤教育長

昭和40年度に開始以来、300名ほどの利用があったが、最近3年に2、3件の新規貸付となっており、利用が少ないのが現状。制度ができて50年が経過しており、見直しが必要と考えている。

○再質問

条例も今の時代に合わない決めや表現があるので、改正を急いでほしい。

他の自治体であるが、入学時に多額の経費が必要となる事が



▲夢や希望を実現するためにも活用しやすい奨学資金に（写真はイメージ）

ら、「入学支度資金」という制度や、条件付きだが、「給付型奨学金」を設けているところもある。

教育の町を掲げる和寒町に相応しい制度にしてほしいが。

沓澤教育長

子どもの将来が生まれ育った環境に左右されてはならない。

子どもの夢、希望が叶う事を応援していくのが教育委員会の仕事である。

今回の指摘は検討していきたい。

下條美恵議員



問 暴風雪被害の対策は 答 関係機関と協議していく

暴風雪時の連携は

和寒町では今年1月7日の暴風雪で事故が発生し、国道が一時閉鎖され、町内のセブンイレブンから迂回するよう警察が判断した。

その結果、迂回した車両が、町内の道路状況が分からないまま吹き溜まりで立ち往生となり、その後の除雪作業に支障を与える事態となった。

道内では、2013年3月2日から3日に発生したオホーツク海側の暴風雪で、9名の尊い命が奪われた。

和寒町において、今後、このような人命に係わる暴風雪に見舞われた場合を想定したとき、消防・警察・除雪等の連携をどのように行っていくのか。

奥山町長

町では暴風雪被害を踏まえ、必要に応じて防災無線により、外出はできるだけ控えることや気象情報に留意していただくよう呼びかけ、注意喚起に努めている。

暴風雪時における消防・警察等の連携は、国道・道道が通行止めになる場合、上川地方防災協議会の構成機関である国・道・市町村・警察・消防において、その都度、通行規制情報としてファックス等で情報を共有し、対応することとしている。

警察が交通事故の状況により迂回をする場合、事故発生場所の道路管理者への連絡はルール化されていないため課題となっている。今後、連絡体制のあり方について、上川地方道路防災協議会の場を通じて、協議していく。

○再質問

吹き溜まりで車が動かなくなつた場合、どこに連絡すれば、速やかに助けてもらえると考えているのか。

金谷総務課参事

一般的には、警察・消防などにご連絡いただけるかたちでお願いしたい。

○再質問

消防に救助の要請があつた場合、除雪車両の出動も不可欠になるが、どう対応するのか。

広富副町長

救助までの間、寒さ対策や一酸化炭素に注意していただくなど、どのような体制で待っていたのかの指示を出し、状況を確認しながら行くことになる。

吹き溜まりの情報など、町長部局に連絡し、担当課長のから除雪車両の要請を行う。

○再質問

湧別町では現在、気象情報・道路の開通情報などを発信している「サポートメール防災ゆうべつ」がある。

予算のかかることでもあるが、今後、広域のかたちで検討していく考えはないか。

金谷総務課参事

現在、北海道防災情報から配信される気象情報を受信する方法は、一度お知らせ版でお伝えしている。

また、寒地土木研究所が、地域ごとの視界状況を現在試験配信している。

今後、これらの受信方法もお知らせしていく。



▲町道排雪作業の様子

問 これからの豪雨対策は

答 河川管理者と連携し進めていく



石田利美議員

問 サロンの開設と進め方は

答 他の地域に拡がっていくよう普及啓発に努める

豪雨対策は

毎年のように、大雨が降り農作物に被害が出ており、経営体育成基盤整備事業など暗渠事業が行われている。

平成27年は、豪雨対策・排水不良の2件の事業が計画されている、これからの豪雨対策を伺う。

奥山町長

本町においても、一昨年の8月には南丘・塩狩周辺においてゲリラ豪雨となり、昨年8月にも全町にわたる集中豪雨が発生し、大きな被害を受けた。

特に最近では、道営土地改良事業や団体営事業の基盤整備により、順次、暗渠排水の整備がなされ、圃場の水はけが改善されて、よりスムーズに排水され、集中豪雨による河川の増水と重なって一気に

水量が増える要因になっていると考えられる。

集中豪雨による圃場への被害を最小限に食い止めるため、引き続き不良排水路改修事業に取り組む。

今後は、田んぼダム機能を本町でも活用できるような、積極的に普及啓発に努める。

昨年、道に対し河川内の浚渫や支障木除去について要望した。

その結果、本年1月までにペンケ・オッペ川の堆積土砂の撤去、剣淵川の支障木の除去も実施され、今後河川管理者と連携を図っていく。

出水時の水中ポンプ

の早期設置と、開発局の大型ポンプ車の活用なども検討しながら豪雨対策に努めていく。

○再質問

今年度で退職される技術者がいるが、代わ

りになる後任はいるのか。

奥山町長

残った職員が、しっかりと受け止めて、引き継いで、出来る限り最小限で食い止めつつ、職員を教育し、安心して任せられる職員を早く育てていく。



▲開発局の大型ポンプ車

サロン開設の進め方は

第6期の和寒町高齢者保健福祉計画書の中でサロン開設の進め方について伺う。

奥山町長

昨年の意見交換に参加された方々の中から、有志による発起人会が立ち上がり、自治会館や空き店舗を活用したサロンの開設に向けて準備を進められている。

今後、サロンにおいても介護予防に関する事業、運営方法などを支援し、こうした活動が他の地域に拡がっていくよう、普及啓発に積極的に努めていく。

○再質問

今から計画しながら保養センターを改修しサロンのなものを作り、人が集いやすい場所を作って、毎日利用できる場所が必要では。

奥山町長

保養センターの建て替えを希望される方が結構いるのも十分承知している。

※サロンって？

住民同士の交流を目的に地域住民がつくる地域交流の場を「サロン」といいます。「サロン」は住民自身が主役となって作り楽しみ、気軽集える交流の場です。



▲恵みが丘生きがいサロン発起人会開催風景

保養センターを改修することで、風呂上りの体操、健康づくりに使え、一つのサロンの開設する場所として選択肢に入らと思う。ただ「はい分かりましたが、そうはいかない現状であり、住民にも十分説明をし、理解していただき進めていく。

虻川政義議員



問 臨時職員の待遇改善は

答 随時待遇改善を図っている

問 介護保険料に町の独自減免は

答 国への要望などについて検討する

臨時職員の
待遇改善は

和寒町の27年度の予算資料によれば、非正規職員は43名と約3割に近い状況にある。

基本的には公務員の無期雇用であり、臨時的で、緊急的な業務に限って非正規が任用されるというのが建前である。

現実には、地方公務員法の条文第3条、第17条、第22条を拡大解釈し、大量の非正規職員が期間的で恒常的な業務に従事している。

しかも、正規職員と変わらない働き方も少なくないと思われる。和寒町の現場業務の中核を担っている臨時職員の待遇改善についてお伺いする。

奥山町長

臨時職員の処遇については毎年、基本賃金のアップや一時金の支

給、感染症に^{かん}り患した場合の休暇の取得を認めてきている。

今年4月からは町外からの通勤者だけでなく、新たに2キロメートル以上の町内通勤者の交通費についても支給する。

随時、臨時職員の待遇改善を図っており、27年度の職員採用試験において社会人枠を設けて募集を行ったところで、臨時職員の方々に対しても、職員の採用の機会を提供している。

○再質問

行政に対する住民ニーズは増えて一向に減少していないにもかかわらず、総務省による地方財政の締め付け、総額人件費の削減、定数管理の強まりと集中改革プランの押し付けにより、正規職員の削減が進められてきた状況にある。

各自治体では、正規職員に長時間の過密な労働が押し付けられると共に、一方では民営化が推進され、他方で非正規雇用労働者が大量に任用されている状況にある。

住民要求の高まりに對して、財政的制約や、安上がりな済まそうとする自治体当局の意図や、本格的、恒常的な職でも勤務時間は短時間という職を担う制度が無かったことから、正職員は増やせずに非常勤雇用労働者で対応しようとしてきた。

臨時でも非専門職でもない本来正規職員を任用すべき本格的、恒常的職に、臨時非常勤嘱託職員などを任用する、地公法から逸脱した任用が大量にされてきた状況にある。

恒常的な職務を正規職員が担うべきであり、臨時職員の採用は、文字どおり、臨時的、

一時的職務に限定する
臨時的職員と正規職員との均等待遇を図る。

そして、合理的期間内に正規職員化するというのがL.Oの結論である。

町職員にも3割を超える臨時、非常勤職員が働いている。
ワーキングプア状態にある実態を見て、現状をこれで良いと思うのか。

副町長

何でもかんでも臨時の方々を増やせば良いという考え方を改めながら、町民ニーズにどういう具合に添えていけるのか、しっかりと考えていかなければならないと思っている。
ここ何年間で職員が減った部分を、増加させよう考えている。

介護保険料に
町の独自減免は

介護保険料は全国平均で約5千円から最高で7千円近い自治体など、高すぎる保険料が大問題になっています。
町の独自減免対策を講ずるべきと考えますが。

奥山町長

基金も極めて厳しい状況になる見込みであることから、制度を安定的に持続させていくためには抜本的な対策の検討が求められている。

今後介護予防事業や健康づくり事業に積極的に取り組む一方で、町村会など関係機関と情報を共有しながら、国への要望などについて検討したい。



福祉総務

**高齢者保健福祉計画・
介護保険事業計画について**

町政に係る重要な計画として議会の議決事項として定めており、平成26年9月に所管事務調査とした。

この間、4回の委員会を開催し、介護保険事業の実績報告などをいただき、議論を深めてきた。

調査の結果

○介護保険料

本町の第6期保険料の基準月額額は5100円と設定している。

介護保険事業基金の充当がなければ月額5735円となり基金充当はやむを得ない措置だと判断する。

第7期保険料では更なる増額が予想されるが、被保険者の負担が少しでも軽減されるよう調査研究に努められたい。

○第6期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画

今後、地域のボランティアや介護保険制度以外の各種サービスなど、地域支援事業の充実がますます重要となる。

地域包括ケアシステムの構築に向けては利用者のサービスの低下を招かないよう、本計画を基に高齢者が安心して快適に暮らせる地域社会を目指していただくことを要望する。



◀計画書

福祉総務

環境衛生について

平成23年6月に所管事務調査とし、委員会の開催及び現地調査を行ってきた。

この間、保養センターについては道外先進地視察調査を行い、平成25年12月の定例会で調査報告を行っている。

調査の結果

○保養センター

昭和55年に建設され34年が経過し、機械設備など老朽化が進んでいる。

部分的な修繕では限界があり、保養センター機能のあり方を含めた建設検討に、早期に着手すべきと考え、計画的な施設整備の推進を望む。

○ゴミ処理

ごみの処理総量は、年間1100t程度を微増減しており、減少傾向は見られない。

西和処分場は、平成14年から供用開始されているが、使用期限があと9年の見込みであり、今後に向けた対応を計画的に進められたい。

これからも町民のごみに対する関心を高めてもらうため、啓蒙活動等を引き続き実施し、ごみの減量と再資源化の促進に向け、ご尽力願いたい。



▲一般廃棄物最終埋立処分場(西和)

議会を傍聴しませんか？

次回の定例会は

6月18日～19日の予定です

議会はどなたでも傍聴ができます。

みなさんのお越しをお待ちしております。

詳しくは議会事務局へ TEL 32-2436



福祉

**財産の管理
状況について**

これからのまちづくりを進めるうえで重要な町の財政状況等を調査するため、平成24年3月に所管事務調査とし、委員会の開催及び現地調査を行ってきた。

調査の結果

○財政状況

実質的な収支は黒字を維持しており、町債（借金）も利率の高いものは低い利率のものに借り換えるなど、負担軽減を図っている。

○施設等管理状況

各施設を視察し、概ね良好な状態で管理されていることが確認できた。

産業教育

**公営住宅
について**

公営住宅の現状と和寒町公営住宅等長寿命化計画にずれが生じ、計画の見直しが必要なことから、平成26年12月に所管事務調査とし、先進地視察を実施した。

調査の結果

中札内村、鹿追町、夕張市を視察したが、各市町村の条件下で住民からの声を聞き、実態にあった公営住宅施策に取り組んでいる。先進地の取り組みを十分参酌し、現状認識と将来に禍根を残さないような取り組みが必要であると判断し、中間報告とする。

みんなの声を国政に

公益に関わる次の2件について、議員から意見書案が提出されました。
第1回定例会において審議の結果可決され、関係行政省庁に提出されました。

農協関係法制度の見直しに関する 意見書

提出者：石田利美
採決結果：可決（全員賛成）
提出先：内閣総理大臣 農林水産大臣

（要旨）

今後、農協法改正案の取扱いにあたり、地域農業・農村の持続的発展をはかるため次の通り要請する。

1. 食料の安定供給、地域の振興について農協法の目的に明確に位置付けし、事業目的の見直しにあたっては、協同組合の基本的性格を維持すること。（他3項目）

T P P交渉等国際貿易交渉に係る 意見書

提出者：石田利美
採決結果：可決（全員賛成）
提出先：内閣総理大臣、農林水産大臣 他

（要旨）

T P Pは国民一人ひとりの暮らしや地域社会の将来に極めて大きな禍根を残す問題であり、国民的議論のないまま交渉を進めることは、国益にかなうものではなく、次のとおり要請する。

1. 政府は平成25年4月の衆参両院農林水産委員会における決議「T P P協定交渉坂に関する件について」を遵守すること。（他1項目）



町民インタビュー 聞かせて



「妻の実家の家業を継ぐために」と、札幌から和寒町に來られて約1年になる、金子精肉店の佐藤之宣さんと奥さんの智子さんにお話を聞かせてもらいました。

和寒町に來る前は何かの仕事を？

バスの運転手をやっていた。

お店は結婚当初もやってみたくてという気持ちもあつたんです。妻もお店の味を残したいという気持ちも強くなってきたので、思い切ってという感じです。

和寒町の印象は？

夏祭りなどのイベントであんなに人が集まるんだというのはびっくりしましたね。

去年は大雨だったので、雨男だなんて言われてしまいました。(笑)

実際にお店を継いでどうですか？

正直、フレッシュヤーです。やりがいも感じますけど、実際にお店に立つと体力勝負で…。一日立ち作業で、肉やタレも何十キロもあつて。自分は体力がなかったんだなって実感しました。

今後の展望は？

自分は札幌にいて「和寒ジンギスカン」を知らなかったんですけど、道内で知らない人がいないくらいにしたいです。

行政に望むことは？

塩狩温泉は、結納を交わしたときに使わせてもらってたんですけど、再生して復活して欲しいと思います。あの辺を桜の名所にできないかなとか考えますね。



▲忙しい中いろいろとお話を聞かせてもらいました。商工会青年部での交流や情報交換など、良い刺激の場にもなっているといった話もされていました。

南丘公園の方も池がきれいだし、キャンプ場ももっと整備するとか。

札幌にいたころは新十津川のコテージを毎年利用していたんですけど、何ヶ月も前から予約でいっぱいになっていって、すよね。温泉や遊ぶところはあるけど、何があるってわけでもないのに、びっちり人がぎっていて、ああいうのを見ていると、うまくできないのかなって思います。

広報委員の一言

4月1日、開村100周年を多くの町民の皆さまとお祝いし、平成27年度がスタートしました。

この記念すべき年が、皆さまにとって希望に満ち、潤いのある豊かな年と成りますように心より祈願いたします。

更に、3月に開催した予算審査特別委員会では多くの論議が交わされましたが、この予算が町民の皆さまの為に、滞りなく使われることを、切に願っています。

この度の町議会議員改選に伴い、本誌面をもって広報委員が変わります。

皆さまに親しまれる広報紙とするため、今後ともご意見をお寄せいただきますよう、よろしくお願い致します。(美恵)